



妙高

妙高市立妙高中学校

学校だより 第28号

平成26年11月15日

携帯電話用QRコード



小さな夢を一つ一つ！



教育目標

校長 鈴木 恒夫
◆左は、妙高中学校の教育目標です。現在、各教室に飾られていますが、この度体育館用に大きなものを新たに作成しました。

この素晴らしい字は、姫川原小学校の荒川圭子校長先生に無理をお願いして書いていただいたものです。荒川先

生からは二年前にも各教室用に何枚も書いていただきました。心から感謝いたします。体育館に掲示された様子は、後日「妙中HP」にてご紹介いたします。

◆10月27日、「ようこそ先輩講演会」として、振付師、演出家として幅広く活躍されているスズキ拓朗さんのお話を聴きました。(先輩といっても妙中出身ではありません。…実は私の息子なのですが、全く信じてもらえませんでした。)

スズキさんは、ご自身の経験から次の3つを強調しました。

①英語をしっかりと勉強する。

…スズキさんは英語が苦手だったから。英語以外にも頑張り「生きる力」を身に付けてほしいのはもちろんのことです。

②親を大切にする。…父親がそこにいたから仕方なく言ったのかも。「大人はみな最初は子どもだった。」スズキさんの好きな「星の王子様」からの引用です。昔は子どもだったことを忘れていない限り、大人は子どもの気持ちは分かっているはずです。

③夢をもつ。…「夢は小さくてもいい、小さな夢を一つ一つ叶えていけばいい。」とスズキさんは話していました。感想を読むとこの話に強い印象をもった生徒が多くいました。小さな夢からコツコツと…いつかは大きく叶えていく！



ワークショップ：身体を使ったコミュニケーション

この①～③の3つ。それぞれ教育目標の「自立・貢献・挑戦」と関連していると思いませんか？荒川先生の力強い字が生徒たちのエネルギーを生み出し、夢の実現に繋がってくれればと願っています。